

平成22年度予算を決定

一般会計465億7,000万円  
(議会費 338,151 千円 前年比 1.4%減)

特別会計347億6,500万円

合計813億3,500万円  
(前年比 2.0%減)

今回可決された議案のうち、市政運営の根幹となる平成22年度土浦市一般会計予算と特別会計予算は、現下の経済情勢を反映して厳しい財政環境にあるものの、切れ目のない公共投資の執行など、市民の暮らしの先行き不安解消や、地域活性化に配慮した視点によって編成されたものであり、その総額は813億3千500万円です。

歳入については、固定資産税、軽自動車税、都市計画税など幾分増収が見込まれるものの、企業の景気、雇用環境

の影響が個人市民税にも現れており、法人市民税を含め、市税総額では大幅な減収であり、それに伴い昨年度に引き続き普通交付税を見込むものであります。

また本年度は、子ども手当を始めとする国・県支出金の大幅な増額を見込むものであります。

歳出の主なものは、本年度、本市は市制施行70年の節目を迎えることから、記念式典や様々なイベントを展開するための市制施行70周年記念事業費の計上のほか、市内2箇所目となる、神立駅前への防犯ステーション「まちばん」設置事業、安全性に配慮した幼児2人同乗用自転車購入費補助事業、子ども手当支給事業、学校建物の安全性を確保する学校施設耐震化事業、市民生活に欠かすことの出来ない道路新設改良工事・道路維持補修事業に係る費用などの計上であります。

そのほか、以下の事業などに係る費用が計上されました。

〔総務費〕

- 地域防災関係事業
- 地域公民館整備事業

〔民生費〕

- 園庭芝生化事業
- 地域子育て支援拠点整備事業

〔衛生費〕

- 女性特有のがん検診事業
- 清掃センター施設延命化対策事業・管理型最終処分場延命化対策事業

〔農林水産業費〕

- 環境にやさしい農業推進事業

〔商工費〕

- むらづくり交付金事業
- プレミア付商品券補助事業
- 企業誘致事業

〔土木費〕

- 公営住宅管理運営事業
- 川口田中線・木田余神立線・川口下稲吉線街路事業

〔消防費〕

- 常備消防車両更新事業
- 消防団車庫整備事業

〔教育費〕

- 生涯学習館事業
- 体育施設及び運動公園整備事業

ほか

条例の改正については、土浦市公益的法人等への職員の派遣等に関する条例等の一部改正をはじめ、土浦市廃棄物の処理及び再利用に関する条例の一部改正、土浦市公設地方卸売市場条例の一部改正などであり、それぞれ原案どおり可決されました。

また、「選択的夫婦別姓を認める民法の一部改正に反対を求める意見書」、「独立行政法人国立病院機構霞ヶ浦医療センターの医師確保の支援を求める意見書」など、7件の議員提出議案についても、原案どおり可決されました。

最終日には、教育委員会委員の選任の同意など計4件の人事案件が上程され、それぞれ原案どおり同意されました。

◆土浦市教育委員会委員  
橋本 重信 氏

◆土浦市公平委員会委員  
須田 義之 氏

◆人権擁護委員候補者  
岡田美枝子 氏

◆土浦市監査委員  
川原場明朝 議員

寄付の禁止について



政治家（候補者、立候補予定者、現に公職にある者）が選挙区内の人にお金や物を贈ることは、政治家本人が出席する場合の結婚祝いや香典などの特定の場合を除き、法律で禁止されています。有権者が求めてもいけません。

定例会の詳細につきましては、下記施設にあります会議録をご覧ください。なお、平成22年第1回定例会の会議録につきましては、6月上旬頃閲覧可能となる予定です。

- 図書館 ● 神立出張所 ● 四中地区公民館
- 南支所 ● 都和公民館 ● 上大津地区公民館
- 上大津支所 ● 一中地区公民館 ● 六中地区公民館
- 都和支所 ● 二中地区公民館 ● 新治地区公民館
- 中央出張所 ● 三中地区公民館